

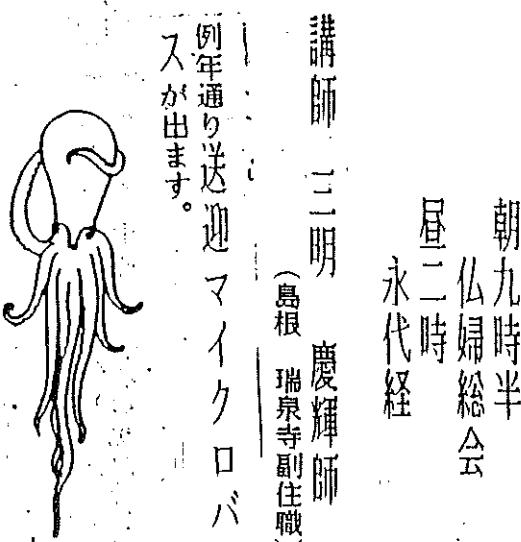
勝林寺奇報
永代経とは
ごあんない
永代経とは
淨土真宗でおつとめする永代経という
法要は、一音でいうと「ご祖先の法事」
です。

ほんとはそうではないはずです。
私達の祖先には、いろんな人が数えき
れないほどあつたはずです。
つながらりのある祖先をもち、その祖先の
縁につながる「きょうだい」であるは
れません。

「私はあなたたちとは家柄がちがう」
「お前たちとは血筋が違う」。

「私は万世一系の由緒たらしい血筋だ
いること自体、事実にさからつた差別で
あるといわなければなりません。」

ほんとはそうではないはずです。
言つてみれば、人類みんな、どこかで
つながりのある祖先をもち、その祖先の
縁につながる「きょうだい」であるは
れません。

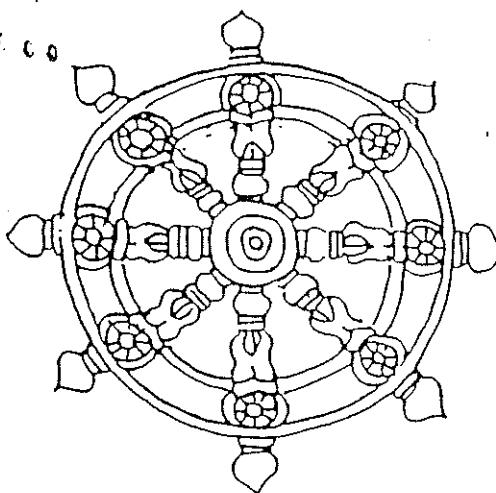


ほんとはそうではないはずです。
私達の祖先には、いろんな人が数えき
れないほどあつたはずです。
つながらりのある祖先をもち、その祖先の
縁につながる「きょうだい」であるは
れません。

「私はあなたたちとは家柄がちがう」
「お前たちとは血筋が違う」。

「私は万世一系の由緒たらしい血筋だ
いること自体、事実にさからつた差別で
あるといわなければなりません。」

ほんとはそうではないはずです。
言つてみれば、人類みんな、どこかで
つながりのある祖先をもち、その祖先の
縁につながる「きょうだい」であるは
れません。



勝林寺奇報

永代経

ごあんない

講師 三明 (島根 瑞泉寺副住職)
朝九時半 仏婦縁会
昼二時 永代経
九日 夜八時 永代経
例年通り送迎マイクロバスが出ます。

同じ祖先のご縁につながる「きょうだい」であるわたしたちが集まって、無量百千の祖先を通して永代に伝えられてきたお念佛のみ教えを、聞かせていただけます。

お念佛のみ教えのなかに、祖先の御恩をしのび、今ここにあるいのちの貴さをよろこび会いましょう。

どうぞ、誘いあってお参りください。八日には送迎バスも出していただきまます。

同じ祖先のご縁につながる「きょうだい」であるわたしたちが集まって、無量百千の祖先を通して永代に伝えられてきたお念佛のみ教えを、聞かせていただけます。

お念佛のみ教えのなかに、祖先の御恩をしのび、今ここにあるいのちの貴さをよろこび会いましょう。

どうぞ、誘いあってお参りください。八日には送迎バスも出していただきまます。

同じ祖先のご縁につながる「きょうだい」であるわたしたちが集まって、無量百千の祖先を通して永代に伝えられてきたお念佛のみ教えを、聞かせていただけます。

お念佛のみ教えのなかに、祖先の御恩をしのび、今ここにあるいのちの貴さをよろこび会いましょう。

どうぞ、誘いあってお参りください。八日には送迎バスも出していただきまます。

ほんとはそうではないはずです。
言つてみれば、人類みんな、どこかで
つながりのある祖先をもち、その祖先の
縁につながる「きょうだい」であるは
れません。

「私はあなたたちとは家柄がちがう」
「お前たちとは血筋が違う」。

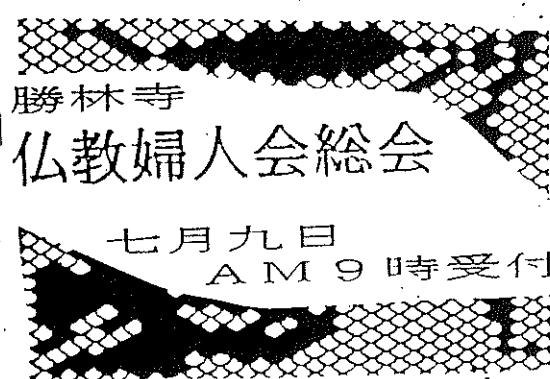
「私は万世一系の由緒たらしい血筋だ
いること自体、事実にさからつた差別で
あるといわなければなりません。」

ほんとはそうではないはずです。
言つてみれば、人類みんな、どこかで
つながりのある祖先をもち、その祖先の
縁につながる「きょうだい」であるは
れません。

◎「作品展示会」

伝統ある勝林寺仏教婦人会を
わたしたちみんなの手で
発展させましょう。

そのためには
まず一人一人が聞法にはげむこと
そしてこのみ教えを
次の若い母親に
伝えて行きましょう。



出石組 佛教壯年会連盟総会

7月1日

ひらく

会場 出石 勝林寺

積極的ご参加をお願いします。



お
願
い

仏婦評議員様へ

- ① 新しくお嫁に来られた方へ、総会出席をご案内してください。(平服で来てくださいるように)
- ② そのかたのお名前と出席の有無を六月末日までにお知らせ下さい。
- ③ 「作品展示会」に出品していただきますようお勧めください。
- ④ 展示作品は七月六日に搬入下さい。



代議員様へ

今年はことに代議員として格別お世話になっております。

ここから厚く御礼申し上げます。

さくて、別記のように「永代紋社」法要が勤まります。

年度当初の代議員会の決議によります左の件、ご面倒ですが何卒よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

① 「永代経ころざし米」、袋を配布のうえご収納下さい。

できましたら、七月に入つてからお集めいただければ有り難く存じます。

亡き父の
納骨を終えて

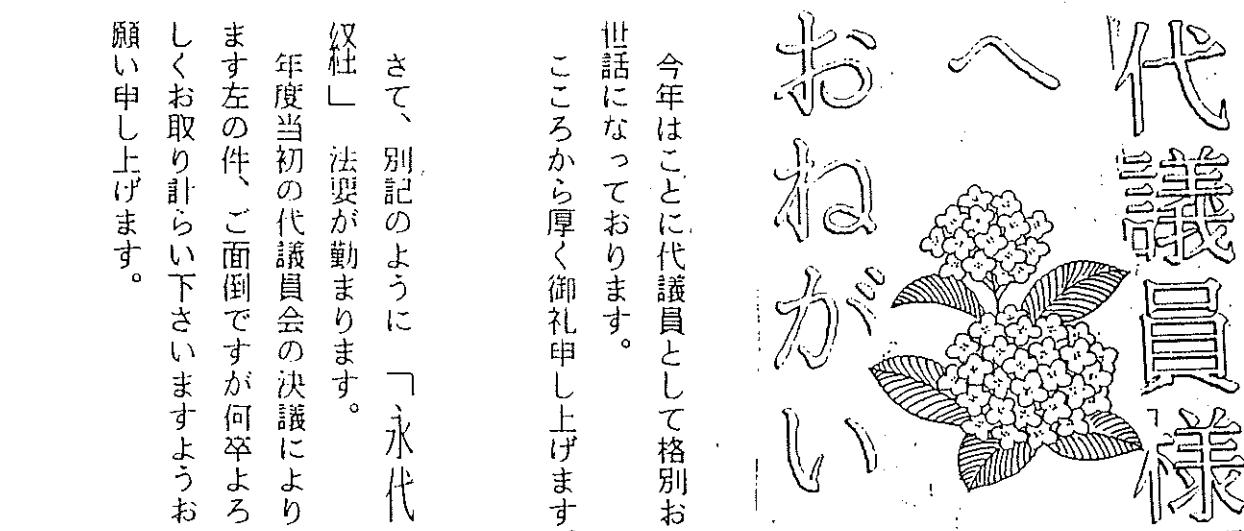
出合市場 大石 正和

快晴に恵まれた五月二十七日、納骨式参拝一同、勝林寺ご住職・仏社仏婦役員の方々の善意あふれるお心づかいに支えられて、無事、納骨を終えさせていたいたいたこと、本当に有り難いことでございました。

合掌

午後一時から仏知め
仏社会長
宮嶋
谷垣

幸子・逸椎



② 「平成二年度経常費」、ご集金表によって請求させていただいております。ご確認のうえご集金下さい。

(代議員会で決めていた等級表)によつて請求させていただいております。

③ 聞法第一のご宗義です。マイクロも出ることですので、一人でも多くお参りいただくよう、代議員様よりとくとく案内ください。

④ 仏婦評議員がお世話をしております「作品展示会」の募集について、代議員様の側面から、何卒ご協力ください。

今回の納骨者数は、戦後で一番おおく、例年の二倍ほどとか。地球温暖化などの自然環境の変化も影響しているのでしょうか。いえ、それだけではないようにおもいます。科学的にすべて割り切り、冷たい理論ばかりが主流をなして、人のころの豊かさ暖かさなど問題にされません。したがつて感謝のこころとか思いやなりなどどこ吹く風と無視されてしまいます。そんな私の日暮しを、一度よくみ教えを聞いて振り返つてみよと、たしなめてくれたのが今度の父の死であつたと思うのです。

ご本山に参拝し、それから大谷本廟納骨式、それから親鸞聖人終焉の地「角の坊別院」。それぞれの場所でご法話や説明をいただき、おみのりのご縁にあわせていただきました。

6月30日の清掃奉仕にご参加ください



ご本山に参拝し、それから大谷本廟納骨式、それから親鸞聖人終焉の地「角の坊別院」。それぞれの場所でご法話や説明をいただき、おみのりのご縁にあわせていただきました。

「往生」。ゆきてあらたに生まれる。たびたび耳にすることばですが、それが今回はじめて聞くことばのようには私の胸にひびいてきこえました。

父も南無阿弥陀仏のお呼び声のかに往生させていただき、如来様のお淨土で、たくさんの素晴らしい皆様とお出会いして、しあわせの日だらうと思います。

如来さまのいのちをよりどころにして、あたらしい生を輝かしく生きる。「往生浄土」のごころをあじあわせていただけた貴いご縁の一日であります。

水代経がつとまります。
この際、内外の清掃をみんなの手でおこない、法要・給食のお待ち受けお見まわりのお客様のおもてなしにしたいと思います。

この際、内外の清掃をみんなの手でおこない、法要・給食のお待ち受けお見まわりのお客様のおもてなしにしたいと思います。